

## Part1

## 法改正対策問題演習

2026年度（令和8年度）本試験に影響を受ける法改正項目の重要ポイントについての練習問題を掲載しています。先月号（6月号）で説明した内容を定着させるためにご活用ください。  
※解答解説はP51から掲載しています。



社会保険労務士  
**三宅 大樹**  
(山川社労士予備校)

## &lt;&lt; 一問一答問題 &gt;&gt;

## 【労働基準法】

- 01    法5条（強制労働の禁止）の規定に違反した者は、1年以上10年以下の拘禁刑若しくは禁錮又は20万円以上300万円以下の罰金に処する。

## 【労働安全衛生法】

- 02    建設工事の注文者は、施工方法、作業方法、工期、納期等について、安全で衛生的な作業の遂行を損なうおそれのある条件を付さないように配慮しなければならないが、建設工事以外の注文者にはこの規定は適用されない。
- 03    労働災害を防止するため必要な事項を守るほか、事業者その他の関係者が実施する労働災害の防止に関する措置に協力するように努めなければならないとされているのは、その事業主の労働者に限られる。
- 04    特定元方事業者の統括安全衛生責任者の選任義務は、一の場所で作業を行う特定元方事業者の労働者である作業従事者及び関係請負人に係る作業従事者の総数が、政令で定める数以上である場合にのみ生じる。
- 05    特定機械等の製造の許可の申請時には、原則として、都道府県労働局長が行った設計審査の結果を記載した書類を添付しなければならない。
- 06    ボイラー及び第1種圧力容器の製造時等検査については、法改正により登録製造時等検査機関ではなく、都道府県労働局長が行うこととされた。

## Part2

## 白書・統計対策問題演習

6月号特集「コレだけ押さえる! 法改正&白書 白書・統計対策」の問題演習編です。白書・統計の重要ポイントを一問一答問題で出題しています。繰り返し解いて、本試験に備えましょう!  
※解答解説はP67から掲載しています。



社会保険労務士  
小林 勇  
(山川社労士予備校)

## 穴埋め問題編

〔問 1〕 次の文中の  の部分を最も適切な語句で埋め、完全な文章とせよ。

昭和24年に設置された社会保障制度審議会において、昭和25年に出された「社会保障制度に関する勧告」では、社会保障制度について、次のように書かれている。

社会保障制度とは、疾病、負傷、分娩、障害、死亡、 A、失業、多子その他困窮の原因に対し、保険的方法又は直接公の負担において経済保障の途を講じ、生活困窮に陥った者に対しては、国家扶助によって Bの生活を保障するとともに、公衆衛生及び社会福祉の向上を図り、もってすべての国民が文化的社会の成員たるに値する生活を営むことができるようにすることをいうのである。

社会保障制度は、国民の「安心」や生活の「安定」を支えるセーフティネットだが、 C、②社会福祉、③公的扶助、④保健医療・公衆衛生からなり、人々の生活を生涯にわたって支えている。

〔問 2〕 次の文中の  の部分を最も適切な語句で埋め、完全な文章とせよ。

社会保障の機能として、①生活の安定・向上、②所得の再分配、③経済の安定の3つの機能があげられる。このうちの所得の再分配とは、市場経済に任せては所得分配における社会的公正が確保されない状態に対して、所得を個人や世帯の間で移転させることにより、所得格差(貧富)の縮小や Aの生活の安定を図る機能である。高所得者から A、 Bから高齢世代などへの再分配がある。

また、所得再分配には、現金給付だけでなく、サービスの Cもある。 Cによる所得再分配は、所得水準に応じた負担(保険料など)を求める一方、必要に応じた給付を行うため、所得にかかわらず、国民生活に必要な基本的なサービスが利用できるようなっている。